

嘉麻市  誘致企業紹介



射出成形機による様々な自動車部品の内製を行う

19 甲陵樹脂工業株式会社 九州工場

☎42-1371 〒820-0202 嘉麻市山野1920番地

射出成形機150t～850tクラスまでの自動車内外装部品の他弱電、家電部品の製造を行っている。



創業者の生活基盤の地「嘉麻市」から各地へ製品を出荷

甲陵樹脂工業株式会社九州工場は、甲陵グループ創業者の生活基盤であった嘉麻市に九州甲陵樹脂工業株式会社として昭和44年に創業しました。以来、三菱ケミカルホールディングスグループの資本参加、平成17年の甲陵樹脂工業株式会社との合併を経て50年以上に渡り、一貫してプラスチック製品の成形加工を継続しています。

創業当時は、灯油缶や工薬缶等の中空成形を主としていましたが、変革を図り、現在は射出成形の専門工場として運営を行っています。主要顧客も時代と共に変遷し、現在は九州の産業の要である自動車向けの部品が大部分を

占めています。これまでに多数の製品を作ってきたことから、毎日金型を入れ替える業務体制を敷くことで顧客からのニーズに合わせて数多くの製品に対応できるようにしています。また、180tから850tまでの中型から大型の成形機を有しており、試作・成形・仕上げ・検査までの一貫体制を構築し、顧客からの多彩なニーズに対応しています。

「現在はコロナ禍で苦しい状況ですが、長年培って来た成形技術に更に磨きをかけると共に新規顧客の開拓に努め、地域に貢献できる、若い人々に喜んで来てもらえる、魅力的な職場を目指したい。」と林専務は話してくださいました。



▲圧力をかけて成形をしています



成形後の製品を目視でチェックします▼



◀組立ておよび仕上げをしていきます

現在6名の技能実習生を受け入れ中です



多数の金型を保管しています

成形後に検査や組み立ての工程に送ります▶



▶中国から来た技能実習生



働く人々

勤務 20年目 | わたなべ かつのり 渡辺 勝則さん

組み立て作業から出荷、引き渡しを行う仕上課に所属しており、作業スタッフが効率よく業務を行うための環境づくりを行っています。問題が起こった際には社員と共に解決策を練り、対応できた時は会社に貢献できたことの喜びを感じます。

